

デリゲート™ WDG

園芸用殺虫剤

問題害虫から大切な作物を守り、豊かな実りを支えます。

- 広い殺虫スペクトラム
- ハマキムシ類に優れた効果
- 収穫前日まで使用可能
- 「くり」で無人航空機による散布が使用可能になりました。



“デリケート”な果物だからこそ、
虫から守りたい。

広い殺虫スペクトラム

チョウ目害虫、アザミウマ類、オウトウショウジョウバエに対し、防除効果を発揮します。

ハマキムシ類に優れた効果

各ステージ(卵、幼虫、成虫)に対し、防除効果を発揮します。

収穫前日まで使用可能

■適用害虫と使用方法

作物名	適用害虫名	希釈倍数(倍)	使用液量	使用時期	使用方法	本剤の使用回数	スピネトラムを含む農薬の総使用回数					
りんご	シンクイムシ類、ヨモギエダシャク ケムシ類、キリガ類	5,000~10,000	200~700ℓ/10a	収穫前日まで	散布	2回以内	2回以内					
	ハマキムシ類、ギンモンハモグリガ キンモンホソガ	5,000~15,000										
もも ネクタリン	モモハモグリガ、シンクイムシ類 ハマキムシ類、アザミウマ類	5,000~10,000										
おうとう	オウトウショウジョウバエ ハマキムシ類、アザミウマ類											
かき	アザミウマ類、ハマキムシ類 カキノハタムシガ											
なし	シンクイムシ類、ハマキムシ類 チュウゴクナシキジラミ アザミウマ類											
小粒核果類 (うめ、すももを除く)	ハマキムシ類											
すもも	シンクイムシ類							5,000				
うめ	ケムシ類、ハマキムシ類											
ぶどう	ハスモンヨトウ、アザミウマ類 ハマキムシ類、クビアカスカシバ							5,000~10,000	3回以内 (果房浸漬は1回以内、 散布は2回以内)			
かんきつ	ミカンハモグリガ、アザミウマ類 コナジラミ類、ミカンキジラミ ヨモギエダシャク、ケムシ類 ハマキムシ類、アゲハ類							10,000	2ℓ/10a	無人航空機 による散布	2回以内	2回以内
	ハスモンヨトウ											
いちじく	アザミウマ類							5,000				
	ショウジョウバエ類							10,000				
ブルーベリー	アザミウマ類 オウトウショウジョウバエ ブルーベリータマバエ ハマキムシ類		5,000~10,000									
	マンゴー		チャノキイロアザミウマ	10,000								
くり	モモノゴマダラノメイガ	100										
さんしょう(果実)	アザミウマ類	5,000~10,000	200~700ℓ/10a	散布								
アロニア	シンクイムシ類	10,000										

▲ 使用上の注意

- 散布量は対象作物の生育段階、栽培形態および散布方法にあわせ調節してください。
- 散布液調製後は、そのまま放置せず、できるだけ速やかに散布してください。
- 蜜に対して影響があるので、周辺の桑葉にはかからないようにしてください。桑葉にかかった場合には使用後約1ヶ月間は蜜に給餌しないでください。
- ミツバチに対して影響があるので、以下のことに注意してください。
 - ①ミツバチの巣箱およびその周辺にかからないようにしてください。無人航空機による散布でそれらに飛散するおそれがある場合には使用しないでください。
 - ②受粉促進を目的としてミツバチ等を放飼中の施設や果樹園等では使用をさけてください。
 - ③関係機関(都道府県の農業指導部局や地域の農業団体等)に対して、周辺で養蜂が行われているかを確認し、養蜂が行われている場合は、関係機関へ農業使用に係る情報を提供し、ミツバチの危害防止に努めてください。
- 本剤を無人航空機による散布に使用する場合は次の注意を守ってください。

- ①散布は各散布機種種の散布基準に従って実施してください。
- ②散布にあつては散布機種種に適合した散布装置を使用してください。
- ③散布中、薬液の漏れのないように機体の散布配管その他散布装置の十分な点検を行ってください。
- ④散布薬液の飛散によって自動車やカラートタンの塗装等に影響を与えないよう、散布地域の選定に注意し、散布区域内の諸物件に十分留意してください。
- ⑤散布終了後は次の事項を守ってください。
 - a 使用後の空の容器は放置せず、安全な場所に廃棄してください。
 - b 機体の散布装置は十分洗浄し、薬液タンクの洗浄廃液は安全な場所に処理してください。
- 本剤の使用に当っては、使用量、使用時期、使用方法などを誤らないように注意し、特に初めて使用する場合には、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましいです。
- 適用作物群に属する作物またはその新品種に本剤を初めて使用する場合には、使用者の責任において事前に薬害の有無を十分確認してから使用してください。なお、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましいです。
- 水産動植物(甲殻類)に影響を及ぼすおそれがあるので、河川、養

- 殖池等に飛散、流入しないよう注意して使用してください。
- 無人航空機による散布で使用する場合は、飛散しないよう特に注意してください。
- 使用残りの薬液が生じないように調整を行い、使いきってください。散布器具及び容器の洗浄水は、河川等に流さないでください。また、空容器、空袋等は水産動植物に影響を与えないよう適切に処理してください。

▲ 安全使用上の注意

- 本剤は眼に対して刺激性があるので、眼に入らないように注意してください。眼に入った場合には直ちに水洗し、眼科医の手当てを受けてください。
- 散布の際は農業用マスク、手袋、長ズボン・長袖の作業衣などを着用してください。作業後は直ちに手足、顔などを石けんでよく洗い、洗眼・うがいをするとともに衣服を交換してください。
- 作業時に着用していた衣服等は他のものとは分けて洗濯してください。
- かぶれやすい体質の人は取扱いに十分注意してください。

●使用前にはラベルをよく読んでください。 ●ラベルの記載以外には使用しないでください。 ●本剤は小児の手の届く所には置かないでください。 ●空容器は、ほ場等に放置せず、適切に処理してください。 ●防除日誌を記載しましょう。

製造
コルテバ・ジャパン株式会社
〒100-6110 東京都千代田区永田町2丁目11番1号
山王パークタワー
<https://www.corteva.jp/>



取扱

本資料は2023年3月現在の知見に基づき、作成されています。